

「国際ロータリー2820地区国際交流奨学金」

奨学生募集要項

国際ロータリー第2820地区は、地区国際交流奨学生の募集を次の要項に従って行います。

目的

国際ロータリー第2820地区(R I D 2 8 2 0)から支給される奨学金を活用し、留学することにおいて学業を深められると共に、両国の文化・風習・生活様式の理解を促進し、帰国後は、当該国で学んだ経験を地域のリーダーとして、ロータリークラブや地域社会において貢献していただく事とする。

奨学金の期間

1年間

奨学金の額

本人自身のエコノミー往復航空券代、授業料、教材費、渡航保険を等含め、一人当たり米貨 15,000ドルが支給されます。

募集人員

1～2名程度

応募資格

1. 2023年4月までに大学課程を修了している者、または修了することが見込まれる者
2. 2023年4月1日から2024年5月30日の期間内にスタートする新学期から留学を開始すること。
3. 優秀な学業成績をもつと共に、親善使節としての素質をもっていること。
4. 指導力、独創力に富み、順応性、思慮分別を持ち、目的に対し誠実であること。
5. 留学国の言語に熟達し、講義を理解し、講演し、報告書を作成することが出来ること。
6. 留学国の国情、国民性に関心と理解をもち、日本の歴史、地理、文化、時事問題に通暁していること。
7. 日本の国籍あるいは永住権を有すること。
8. 次のいずれかに該当すること。

・申請時に国際ロータリー第2820地区内に居住、または本籍があること。

・申請時に国際ロータリー第2820地区内に所在する大学または大学院に在学するか、あるいは、職場に勤務していること。

奨学金の条件

1. 奨学金の授与にあたって、R I 2 8 2 0 地区のロータリー国際奉仕委員会が掲げる諸条件に同意すること。
2. 奨学期間終了後、速やかに必ず帰国し、地区内ロータリークラブに留学の成果を報告すること。
3. 留学中は、定期的に現地のロータリーの活動に参加していただき、定期的にレポートを提出すること。
4. 学業成績不良、不良行為の立証、報告の不提出、国際奉仕委員会の承諾を得ずに学業課程の変更、中退学、留学国の語学に対する知識の不足、“親善使節”としての任務不行使、その他奨学金の条件を充たせなくなる様な事態が発生した場合に奨学金は打切られ、状況によっては奨学金の返納の請求がある場合がある
5. ロータリー関係以外の奨学金と併せて受給はできるが、ロータリー補助金(奨学金)との併用受給は出来ない。

応募の期間・方法

応募の受け付けは、**2022年8月1日～2022年10月31日**までとします。所定の応募申込書をダウンロードし、もれなく記入(顔写真貼付)し、締切期限までに国際ロータリー第2820地区のガバナー事務所へ郵送で提出して下さい。(※持参禁止)

種類の記入については、書名欄以外は手書きでもパソコン入力でも構いません。

(郵送先)

〒300-2635

茨城県つくば市東光台4丁目5-2 エルアール105号

大野治夫ガバナー事務所

TEL 029-846-2856 FAX 029-846-2857 E-mail 22-23@rid2820.jp

提出書類

1. 国際ロータリー第2820地区2022-23年度「ロータリー財団奨学金プログラム応募申込書」
2. 語学力(英語)テストの結果(コピー可)
3. 留学先の入学許可証但し、まだ留学先が決まっていない場合は、志望校を提示していただき、申し込み時点で志望校が決まった時のみ奨学金授与が決定します。但し、志望校と異なる場合は、不許可となります。

★応募書類は一切返却しません。

第2次選考に進まれた方の場合

第1次選考の合格者には、2次選考時に以下の2点をご提出いただきます。入手に時間がかかる場合には、あらかじめ準備を進めてください。

1. 教育者・上司等による推薦状1通（自由書式・枚数自由・和文でも英文でも可）
2. 最終教育機関の成績表（和文でも英文でも可）

受付から審査決定までの流れ

随時応募にあたっては各クラブに於いて審査して頂き、クラブ理事会にて決定の上、クラブ会長の署名捺印をお願い致します。

推薦クラブ審査

地区応募締め切り2022年10月31日

書類選考 2022年11月15日以降 書類審査

第一次選考 2022年 12月中旬 面接試験

第二次選考 2023年 1月以降 面接試験

※試験日時は各応募者に直接メールで連絡します。

※面接試験は日本語で行います。筆記試験はございません。

※スカイプ等を利用したビデオ通話や音声通話による面接は行いません。

二次選考合格から派遣までの流れ（予定）

第2次選考に合格した方には英文履歴書とカバーレターを提出いただき、大学院周辺のロータリークラブへホストクラブの依頼をします。ホストクラブの受け入れが確認でき、且つ大学・大学院の入学許可が得られた方から、審査を受けます。奨学金の受給が決定します。渡航し、学業開始に備えて生活の準備を行います。

なお、二次選考合格者は留学開始までに、地区主催のオリエンテーションやロータリークラブの会合に参加し、国際ロータリーに関する理解を深めることが求められます。

留学に当たっては、留学の際求められる渡航保険に必ず加入していただきます。保険料については、奨学金の中からお支払ください。

留学中における事故等には十分に気をつける事とし、全て自己責任といたします。

「国際ロータリー第2820地区国際交流奨学金」

2022-23年度奨学金プログラム応募申込書

※応募締め切り 2022年 10月 31日

ふりがな				写真貼付
氏名				
生年月日				
住所	〒			
本籍				
携帯電話				
Email	(必須)			
学歴	高等学校	立	高等学校 卒業	
	大学	大学	学部	学科 卒業 年在学中
	大学院	大学	卒業 年在学中	
勤務先	名称		部署	
	住所		TEL	
地区内に 現住所 本籍地 通学先 がある(該当するものを○で囲む)				
留学予定期間	年 月 ~ 年 月 (約 年間)			
留学を志望する教育機関	教育機関名			
	第一希望			
	第二希望			
以前に留学した教育機関	留学国	言語	教育機関名	留学期間
		語		年 ヶ月
		語		年 ヶ月
家族状況	氏名	続柄	職業(勤務先・通学先等)	同居・別居

上記の通り、奨学金プログラムに申し込みます。

年 月 日 申込者氏名 印

上記の者を、当クラブとして推薦いたします。

年 月 日

ロータリークラブ 会長

留学に際し、現在の大学を退学しますか？それとも、休学のように籍を残したまま留学する予定でしょうか？

留学後は研究室あるいは学部に復学する予定ですか？

第一志望校の学校名・履修課程・国名・授業が行われる言語・留学期間・出願時期・結果判明時期を教えてください。

第二志望校の学校名・履修課程・国名・授業が行われる言語・留学期間・出願時期・結果判明時期を教えてください。

資金計画を教えてください。

学費（概算）：

資金計画：

過去にロータリークラブの活動に参加したことはありますか？

申込者氏名

印

小論文

テーマ：履修予定のコースの説明と留学終了後のプラン（当用紙1枚に収まるようにお書きください）

申込者氏名

印